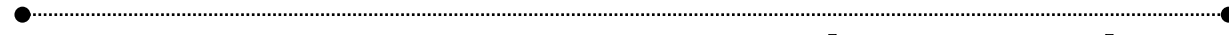


平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	福祉のデザインとアートで障がい者の「しごと」を考える事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人リベルテ (住所 長野県上田市中央4丁目7-23 電話 0268-75-7883)
事業区分	主たる区分 (1) ②保健、医療、福祉の充実に 関する事業 関連する区分 (1) ③教育、文化の振興に 関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	619,517 円 (うち支援金: 495,000 円)



事業内容

- 1) 『Circulation of life - 「工房まる」』展
- 2) 『ロマンと冒険のガラクター オヤマ タツヤ展』展
- 3) 『神林美樹と BRIDGE 展』展
- 4) 『Hello!Hallo!Hello!』展
- 5) イベント①ワークショップ②トークイベント
イ) 「ろう引きふうとうをつくろう」
ロ) 「MAGU MAGU sea-ru world」
ハ) 「雷カードケースづくり」
ニ) 「トークイベント」
- 6) 『福祉のデザインとアートで障がい者の「しごと」
を考える事業第1期』報告書冊子/2000部

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①新しい試みとして他県の取り組みを紹介することができた。(月販売額平均 10%UP: 前年度比)
- ②創作や手芸がデザインの手法を用いることで雑貨としてのクオリティを上げることができた。(2015年度の新しい商品の種類が前年度より 30%程増えた。)
- ③アートやデザインを通じ魅力ある福祉施設で生産されている雑貨や作品づくりの取り組みを長野県内に広く伝えることができた(第1期報告書を2000部配布)
- ③本事業を通じ、障がいのある人の創作活動や雑貨作りの支援者・団体からの反響と取り組みに興味のある市民からも問い合わせなどがきた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

来年は、本事業の第2期として、県内外の先駆的な取り組みの紹介を引き続き行い、仕事をする「場」について考えることを通じて「はたらく」こと考える企画展示やトークイベントを開催する。またその事業報告冊子の作成を行う。

来年度、特に介護事業所の取り組みなど、福祉の職員にも焦点を当て、「しごと」について多様な視点で考える機会にしていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

【Hallo!Hallo!Hallo!展】



【目標・ねらい】

- ① デザインや施設外との連携で商品の質が向上し購買率をあげる。
- ② デザインの手法を用いることで雑貨としてのクオリティと収入や生活の向上につながる。
- ③ アートやデザインを通じ魅力ある福祉施設で生産されている雑貨や取り組みを長野県内に広く伝える。

※自己評価【 B 】

【理由】企画展やトーク、ワークショップなどのイベントと冊子作成により福祉関係者以外にも関心をもってもらえた。直接的な就労や商品づくりへもつなげたい。